

平成18年5月11日

各 位

株式会社ベストブライダル
代表取締役社長 塚田 正之
(コード番号:2418 東証マザーズ)
問い合わせ先
役職・氏名 経営企画室 重田 光男
マネージャー
電話番号 03(5464)0081(代表)
(URL <http://www.bestbridal.co.jp>)

韓国ゲストハウス・ウエディング事業への進出(MARIZIN社への出資)に関するお知らせ

当社は、この度、韓国 MARIZIN 社との間において、ゲストハウス・ウエディング事業に関する出資について基本合意に至りましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 出資の理由

当社は、ゲストハウス・ウエディングのバイオニアとして国内外に「上質かつ本物感」のあるゲストハウスを有し、常に最新のサービス・施設の提供を行ってまいりました。オリジナリティ溢れる結婚式を演出する豊富な商品ときめ細かな顧客対応を通じてお客様に夢と感動を提供し、平成17年12月期には3,185組の施行実績を有しております。また、海外事業部門では平成11年2月に Best Bridal Hawaii, Inc. (現地法人) を設立し、同年5月より海外挙式幹旋事業を開始いたしました。現在ハワイにおいて直営チャペルを6カ所運営し、平成17年12月期には2,522組の施行実績を有しております。

一方、MARIZIN 社は2003年(平成15年)6月に設立され、レストランウエディングのプロデュース事業を経て、本年5月、ソウル市内の江南地区に直営ゲストハウス1号店を開業いたしました。日本同様に韓国でも「自分達らしい」結婚式を希望する若者が増加しており、ゲストハウス・ウエディングは急激にマーケットを拡大するものと予想され、同社は今後3年間で6~8店舗の新規出店を計画しております。

今般、当社は、同社への出資に関する基本契約を締結し、出資を実行いたしますが、今回の出資により、当社は、成長著しいアジアマーケットへの進出の第一歩を最小限のリスクで果たすことが可能となります。一方、MARIZIN 社は、当社が培ったゲストハウス・ウエディングの様々なノウハウを活用して、迅速、確実に店舗展開を行うことが可能となります。

今後は、海外挙式幹旋事業や衣裳事業の韓国内での共同展開など、より一層の関係強化を図りつつ事業の拡大に努めてまいります。

2. 出資の内容

出資の形態は、MARIZIN 社の実施する第三者割当増資の引受けによります。

- | | |
|--------|------------------------------|
| ①発行株数 | 60,682株 |
| ②額 面 | 20,000ウォン (円換算約2,400円) |
| ③出 資 額 | 12億1,364万ウォン (円換算約1億4,800万円) |
| ④持 分 | 増資後の当社の出資持分は、33.4%となります。 |

なお、これにより MARIZIN 社は、当社の持分法適用の関連会社となります。

3. 出資相手会社の概要

- | | |
|------------|--|
| (1) 商 号 | MARIZIN INC. |
| (2) 設 立 | 2003年(平成15年)6月 |
| (3) 本社所在地 | 135-832 Beauty Plaza 4F, 244-4, Nonhyun-Dong, Gangnam-Gu, Seoul, Korea |
| (4) 代表理事 | Jaesang Lee |
| (5) 資 本 金 | 6億5百万ウォン |
| (6) 大 株 主 | Jaesang Lee 82.3% |
| (7) 事業内容 | 結婚式事業及び結婚式に付随する商品の企画・制作・販売 |
| (8) 決 算 期 | 12月31日 |
| (9) 従業員数 | 3名(2005年12月期) |
| (10) 総 資 産 | 17億 370万3,598ウォン (2005年12月期) |
| (11) 株主資本 | 3億3,990万6,281ウォン (2005年12月期) |
| (12) 売 上 高 | 2億7,429万1,863ウォン (2005年12月期) |
| (13) 経常利益 | △8,628万9,876ウォン (2005年12月期) |
| (14) 当期純利益 | △8,628万9,876ウォン (2005年12月期) |

4. 今後の見通し

本件出資により中期的には当社の業績向上につながるものと考えておりますが、当期(平成18年12月期)の業績に与える影響は、軽微であります。

以 上